

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています



今月の色:夏!ひまわり

2019年
7月1日発行
No.469

July

7

特集 聖隷浜松病院
第50回 病院学会 市民健康セミナー



健康な目は あなたの寿命を延ばす!

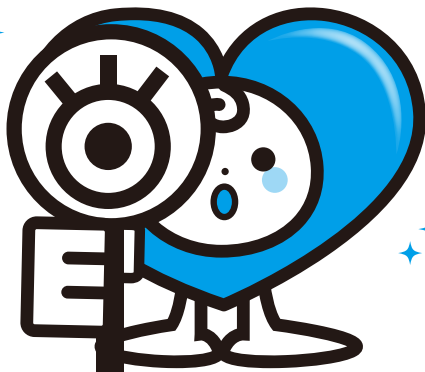
 P-1

— 緑内障・白内障・加齢黄斑変性から目を守るには —

2019年
日時 **8/3** (土) 13:30~16:00
(開場13:00~)

会場 **えんてつホール**
遠鉄百貨店 新館8階 (JR浜松駅前)

- インフォメーション P-3
- 診療科・センター紹介 救命救急センター P-5



病院理念 私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人 聖隷福祉事業団
総合病院 聖隷浜松病院

聖隷浜松病院
第50回 病院学会 市民健康セミナー

健康な目は あなたの寿命を 延ばす!

— 緑内障・白内障・加齢黄斑変性から目を守るには —

日時 2019年
8/3(土) 13:30~16:00
(開場13:00~)

会場 えんてつホール
遠鉄百貨店 新館8階(JR浜松駅前)

● 後援 …… 浜松市

入場無料
予約不要
要約筆記あり

目が健康な方は健康寿命が長く、認知症になりにくいことが最近の研究でわかってきました。例えば、適切に白内障手術を受けた方は、見えにくいのを我慢している方より死亡率が低く、認知機能もよいとされます。このセミナーでは、失明原因として頻度の高い緑内障と加齢黄斑変性の最新治療法と予防法をわかりやすく解説します。また、白内障手術もビデオでご紹介します。



新設外来紹介 | 13:40~

がんゲノム外来

婦人科部長 安達 博

近年の研究により、がんは遺伝子の病気であることがわかってきました。次世代遺伝子検査=がん遺伝子パネル検査を用いて、患者さんごとに最適な医療を提供しようとする、がんゲノム医療が始まっています。



講演1 | 14:00~

目を守るために 毎日できること

眼科部長 尾花 明

野菜はビタミンや食物繊維以外にカロテノイドという老化を防ぐ栄養素を含みます。カロテノイドは網膜や脳を酸化ストレスから守り、野菜をたくさん食べると加齢黄斑変性や認知症になりにくいことが最近の研究でわかってきました。「なぜ、野菜が目によいのか」「どれくらい食べたらよいのか」「上手な食べ方は」など、眼と脳の健康維持に役立つ情報をお届けします。



講演2 | 15:05~

失明原因第1位 ～緑内障について～

島根大学医学部眼科学講座教授 谷戸 正樹 氏

緑内障は、年齢とともに目と脳をつなぐ視神経がゆっくりと萎縮する病気です。この視神経の萎縮は、眼圧を十分低く保つことで進行を予防することができます。

眼圧を低くする治療には、目薬を使用する方法と手術を行う方法があります。特に、手術治療のこの数年間の進歩はめざましく、難治と言われていたタイプの緑内障でも眼圧を低くすることができるようになりました。本セミナーでは、緑内障の最新の検査と治療についてご紹介します。

『ベジメータ』測定体験会

- 時間…… 13:00～15:30
- 場所…… ホワイエ(ロビー)

ご自分の野菜摂取が十分か「ベジメータ」で簡単にわかります。この機会に、ぜひご体験ください。
※事前予約は不要です。当日会場にお越しください。



お問い合わせ窓口

病院学会企画委員会事務局 (聖隷浜松病院学術広報室内)
TEL. 053-474-2753 (平日9:00～17:00)

インフォメーション

〈てんかんセンター〉 オンライン専門外来、開始

オンライン専門外来とは…

パソコンやスマートフォンを使って、専門医にビデオ通話で相談する外来です。

事前にオンラインで予約し、当院にお越しいただくことなく、患者さんのご都合の良い場所で相談できます。

詳しくはこちら →



イベント情報

参加無料 お気軽にお越しください

申込必要

夏休みこども探検隊!

聖隷浜松病院を受診しているがん患者さんとそのお子さん

対象

※患者さんが参加できない場合は保護者の付き添いで参加できます
※お子さんは小学1年～6年生で、親ががんであることを知っており、イベントへの参加を希望していることが条件となります

- ▶ 日 時 …… 2019年8月1日(木)
13:00～15:30 (受付開始12:30)
- ▶ 場 所 …… 中央会議室(C棟3階)
- ▶ 内 容 …… 病気のお話を聞いたり、病院を探検しよう!
- ▶ 問い合わせ… がん診療支援センター

TEL 053-474-2614 (平日 8:30～17:00)
FAX 053-474-2615

お申込等詳しくはこちら →



申込不要

《第3回》ホス地下 2階に あがりました!

テーマ：食中毒

- ▶ 日 時 …… 2019年7月25日(木) 11:30～12:00
- ▶ 場 所 …… 飲食休憩コーナー(B棟2階)
- ▶ 出演者 …… 感染管理認定看護師

新任 医師紹介

リハビリテーション科
たなはし かずお
棚橋 一雄
東海大学
(2012年卒)
※6月着任



矯正歯科
しが ももとし
志賀 百年
愛知学院大学
(1993年卒)



腎臓内科
いとう たいすけ
伊藤 大介
大阪大学
(2008年卒)



耳鼻咽喉科
もりた こうたろう
森田 浩太郎
東海大学
(2010年卒)



整形外科
しわく かつのぶ
塩飽 克庸
東京慈恵会医科大学
(2016年卒)



救命救急センター

夏到来! 熱中症を知って、 予防しよう



熱中症は『暑い環境で過ごした後の体調不良』の総称です。

めまい、立ちくらみ、筋肉痛、こむら返りなど比較的軽い症状から、頭痛、嘔吐、倦怠感、意識障害など重い症状まで、さまざまです。

どんな人が熱中症になりやすいの?



こんな方は熱中症になりやすいと言われていて
ご注意ください

1 高齢(80歳以上) 2 心疾患 3 高血圧 4 糖尿病

▶ 熱中症になる高齢者の特徴

- 暑さを感じにくい
- 普段から厚着をする
- トイレに行くのを嫌って水分補給を怠る
- エアコンを使用しない

屋内でも発症し重症化する例も多いです。高齢者は自分では熱さや体調の変化に気づきにくく、対策が遅れがちです。



どうすれば、熱中症を防ぐことができるの?

熱中症は予防が大切です。次のことに気をつけましょう。

- 1 **水分補給**
最も大事。のどが渇く前に早めに水分補給。水分だけでなく塩分も失われるので薄めのスポーツドリンク、食塩を加えた水を補給しましょう。梅昆布茶や味噌汁でも塩分補給ができます。
- 2 **暑い時に無理な作業はしない**
草むしりなども短時間だけに。頑張りすぎない。
- 3 **急な暑さに要注意**
梅雨明けなど体が慣れていないときに起こりやすい。
- 4 **薄着**
高齢者は厚着に注意。普段から薄着をするように努めましょう。

こんな時は要注意! 熱中症の対処法

- 1 **作業、運動後にめまいや一瞬気が遠くなる(熱失神)
運動後に手足や腹筋がつる(熱けいれん)**
涼しい場所に移動してスポーツドリンクなどで水分と塩分を補給しましょう。
- 2 **倦怠感、脱力感、めまい、頭痛、嘔気、嘔吐(熱疲労)**
まず涼しい場所に移動して、水分を補給し、濡れたタオルで体を拭いて体温を下げましょう。
- 3 **水分が摂れない**
病院で点滴が必要です。応答が鈍い、言動がおかしい場合(熱射病)は、熱で脳や臓器が障害を受けています。すぐに救急車を呼び、濡れたタオルで体を冷やして体温を下げましょう。

文責:救急科 主任医長 諏訪 大八郎

さらに詳しい情報などを、YouTubeの
"聖隷浜松病院チャンネル「白いまど」"で配信しています。



聖隷浜松病院からのお知らせ

初診の方へ 紹介状をお持ちください

紹介状及び予約が必要な診療科(紹介予約制)がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちでない場合は、初診に係る選定療養費として5,400円(税込)を別途ご負担いただきます。

また予約時には、原則としてかかりつけ医からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。

▶ 地域医療連絡室(JUNC) ☎053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00、土曜 9:00～12:00/祝祭日を除く)

再診の方へ 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがあります。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

- お手元に診察券・予約券等をご準備ください。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合があります。
- 変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかります。

▶ 外来受付センター ☎053-474-0100 (月～金曜 9:00～16:45)

面会の方へ

面会時間…月～土曜 14:00～20:00、日曜・祝日 10:00～20:00

- 院内感染予防の目的で、以下の症状がある方には、面会をご遠慮いただいています。
発熱/咳・痰/原因不明の発疹/嘔吐・下痢

ご来院の方へ

駐車場の収容台数に限りがあり、大変混み合いますのでなるべく公共交通機関(電車・バス)をご利用ください。

土曜日休診のご案内(予告)

2019年10月1日から、一部の診療科を除き全ての診療科において、土曜日の外来診療が休診となります。

※詳しくは、病院ホームページをご覧ください



社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

ジョイント・コミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎053-474-2222
発行責任者 院長 岡 俊明

ホームページ

<http://www.seirei.or.jp/hamamatsu/>

聖隷浜松病院

検索